

高津高校 SSH 通信

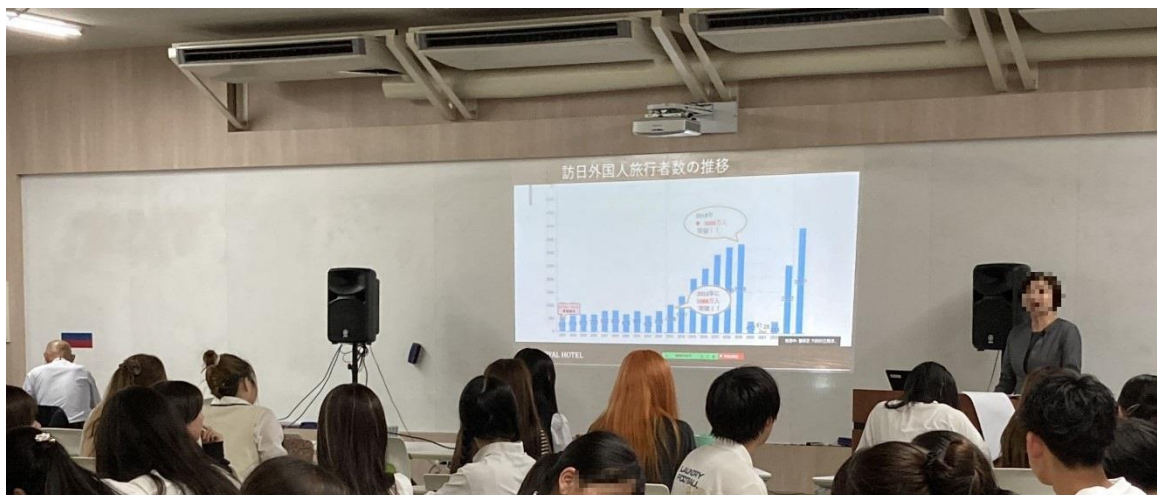


【第33回】KOZU クリエイトラボ・セミナー

106年の歴史を持つ高津高校。GLHS委員会と同窓会が協力し、「君たちにもっと刺激を与えたい!」そんな気持ちで企画した、高津高校 OBOG による、高津生のための特別講演会。それが「KOZU クリエイトラボ・セミナー」です!! このセミナーでは、講師が高津高校の卒業生、開催場所も高津高校であり、月1回のペースで実施しています。

第33回目の今回は、大阪の旗艦ホテルで初の女性総支配人として注目された講師に「ホテルの仕事とは?」というテーマでご講演をいただきました。フロントスタッフからスタートし、営業・海外プロジェクト・総支配人と、数十年にわたってホテルの第一線を走り続けてきた講師のお話は、言葉のひとつひとつに重みと説得力がありました。訪日外国人の増加や万博など、ホテル業界が今まさに盛り上がっているというデータも交えながら、「この仕事には無限の可能性がある」と語る姿に、会場の生徒たちも自然と前のめりになっていました。

質疑応答において「女性の管理職の少なさ」について話題が上がりました。それに対して講師は「まずは後輩たちに後に続いてもらえるように、私がモデルケースになれば」『女性』の総支配人という言い方がされることがありますが、今後、少しずつ女性の管理職が増えてきて、『女性の』という言葉がなくなるような、そんな社会になってくれたらなと願います」とのお言葉をいただきました。ジェンダーによってその人の生き方が左右されないような、そんな社会になっていけばなと、私自身も願うとともに、本日、聴講した生徒たちが、ぜひとも、そのような社会づくりを引っ張っていってくれることを強く願っています。



文責：吉光（社会科）